

合格体験記 (AO方式入学者選抜)

第Ⅱ項 学芸 学部 音楽 学科 演奏 専攻

出身高校名 夕陽丘高等学校

- (1) 同志社女子大学を志望校・受験校と決めた理由。

音楽の基礎はもちろん、演奏や創作、教育等の豊富なカリキュラムに惹かれました。

総合大学 であるため、幅広く学べる環境が強く魅力的です。

これらの学びを活かして、将来 教育者 または 演奏者 として活躍できる女性になりたい"と思い、同志社女子大学へ入学したい"と思うようになりました。

- (2) AO方式入学者選抜を受けようと思った理由。

私は小学生の頃からコンールの実績と高校の音楽科で学んだ経験をアピールできると思い、

AO方式入学者選抜を選びました。同志社女子大学に入学したい"と強く思っていたので、

少しでも早く合格することのできる入試方法を選びました。

- (3) AO方式入学者選抜においてアピールした活動、経歴、資格等。

高校3年間で学んだ音楽の経験を、どのように活かそうと考えているのかをアピールしました。

アンサンブル編曲や合唱、2台ピアノなどの貴重な経験をどのように自分の音楽に繋げていこうかと

話しました。また、音楽だけでなく行事などでリーダーを務めたり、生徒会に入ったことも

アピールしました。

- (4) 出願書類作成や面接で心がけた点。

〔出願書類作成〕

なかなか悩んだ"ことを"まじらす", 7月に入ってから本格的に書類を作り始めました。

自分が一番悩んだ"ことを考え、担任の先生や国語の先生に添削していただいたり、

声にかけて読んで録音しながら作りました。高校での音楽の学びや経験をもとに書きました。

〔面接〕

音楽科の色々な先生に見てもらい、アドバイスなどもらいながら対策をしました。質問されることを予想し、その答えを作ることで、自分の言いたい"ことをまとめておきました。

短く伝わりやすい文を目指し、自分の意見が真実に伝わるように相手の顔を見ながら、

しっかりと話しました。面接では同志社女子大学に入って何をしたい"と考えているかを中心に答えました。

- (5) 選抜を終えて、受験生のみなさんへのメッセージ。

書類の準備や面接など不安な要素がたかまわさると思えますが、同志社女子大学に入学したい"気持ちを強く持って"必ず"絶対に大丈夫です。自分の強みをアピールできる受験方法なので"

誰よりも自信をもって頑張ってください。